



学校経営理念：共に高まり合う熊三小 学校文化の創造

Kumasan

令和4年1月19日
学校だより 2月号

熊野第三小学校
校長 和田 愛

HP <http://kuma0316.ec-net.jp>

保護者の皆様の集団感染予防へのご協力により、子供たちは元気に落ち着いて学校生活を過ごしております。心より感謝申し上げます。先般、一斉メールでご連絡しましたとおり、基本的な感染予防策に加え、当面の間、①休憩時間の図書室の利用不可（学級単位で利用）②放課後、公園や学校、友達の家遊びに行かない。③常時、マスク着用④欠席した児童への時間割等の連絡は、担任が行うなど、同じ学級以外の児童が接触する機会の削減による感染症対策を講じることとしました。欠席の場合は、8:10までに学校への電話連絡をお願いします。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

校内で取り組んでおります感染予防策の一部をご紹介します。



教室の机は密接にならないよう配置
(縦横1m以上)



無言掃除とマスク着用
掃除の後は、石鹼をつけて手洗い



二酸化炭素測定器の設置
(学校環境衛生基準は1500PPM以下)



冬場は、加湿器も連続運転



空気清浄機を連続運転

この他にも、給食の前、外から帰った後、トイレの後は石鹼をつけた手洗い。給食前、トイレ前のアルコール消毒。給食時の黙食。常に両側の窓を5cm以上開ける。ドアノブ、手すり、スイッチなどを1日1回以上、教職員がアルコール消毒をするなどの取組を行っています。これからも、気を引き締めて、感染症対策に取り組んでまいります。

校内持久走記録会についての変更点

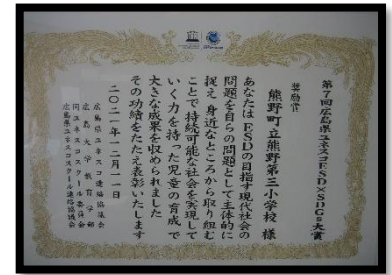
学校医と相談し、明日（1月20日）は予定通り、持久走前検診を実施します。ただし、まん延防止等重点措置が解除されるまで、合同での練習は実施しません。従って、1/31～2/10の間で実施することにしておりました校内持久走記録会については、実施日の見通しが立ちましたら、改めて、別途お知らせします。



のぞみ・えがお学級作

☆「第7回広島県ユネスコ ESD×SDGs大賞」奨励賞をいただきました。

今年度から学校運営協議会委員の方にもご協力を頂きながら研究を進めている「生活科・総合的な学習の時間」の取組に対して、広島県ユネスコ連絡協議会から奨励賞をいただきました。各学年の取組は、学習発表参観日にご覧いただいておりますので、今回は日常の学校生活の中のSDGsの取組の具体を紹介します。



配膳台の前



世界の人で9人に1人は食べられていない。
食べられるのに捨てる食品は年間646万トン!!
もったいない!
だからやめよう!!

下駄箱の前



ゆずりあいながらとろう

上記の写真のように、6年生が、SDGsの17の目標に関わると考えた所に、自分たちが考えたコメントとともにSDGsアイコンを掲示してくれました。

これをきっかけに、1年生は、校内地図をもって、このアイコンを探す「SDGsウォークラリー」を行いました。各教室には、SDGsすごろくを置き子供たちが休憩時間などに遊べるようにしています。



全ての目標を見付けるために学校中を探検しました!



SDGs すごろく

☆「地域テーマ募金」にご協力をお願いします。

今年も「地域テーマ募金」へのご協力をお願いします。本日、児童に専用の募金用紙を配付いたしました。この事業は、学校と社会福祉協議会が連携して、地域の子供たちだけでなく、子供たちを取り巻く大人も、「持続可能な地域社会づくり」の担い手となり、地域コミュニティの関係性を向上させるプロジェクトです。

熊野第三小学校では保護者の方だけでなく、校区の自治会長さんとも連携し、広く募金を集めています。

来年度も「地域テーマ募金」に参加し、本校の子供たちのより良い成長のために、子供たちと地域をつなぐ活動を充実させていきたいと思っております。

ご協力よろしくお願いたします。

